

公益社団法人 日本水産学会  
平成 26 年度第 2 回理事会議事録

- 1 開催された日時 平成 26 年 3 月 27 日(木) 15 時 00 分～16 時 36 分
- 2 開催された場所 国立大学法人北海道大学  
函館キャンパス管理研究棟 6 階大会議室(北海道函館市港町 3-1-1)
- 3 理事総数及び定足数  
総数 20 名、定足数 11 名
- 4 出席理事数 14 名  
(本人出席) 金子豊二、河原栄二郎、嵯峨直恆、佐竹幹雄、佐藤秀一、佐藤 實、鈴木伸洋、東海 正、松山倫也、鷲尾圭司、渡邊良朗、渡部終五  
(途中退席) 黒倉 寿(報告事項 中の 16 時 24 分に退席)、桜井泰憲(報告事項 中の 16 時 24 分に退席)  
(監事出席) 瀬川 進  
(幹事出席) 遠藤英明、宮本佳則、田代有里、高井則之、大迫一史、塩出大輔  
(オブザーバー)石田真巳(庶務幹事候補者)、鈴木美和(庶務幹事候補者)
- 5 議 案  
決議事項 第 1 号議案 「水産政策委員会委員交代」の件  
第 2 号議案 「水産学若手の会(特別委員会)の委員構成」の件  
第 3 号議案 「協賛」の件  
第 4 号議案 「入会承認」の件  
  
報告事項 平成 26 年度第 1 回理事会以降の職務執行の状況  
その他確認事項
- 6 議事の経過及びその結果  
(1)平成 26 年度春季大会委員長の挨拶  
渡部会長の挨拶の後、北海道大学 嵯峨直恆大会実行委員長より挨拶があった。本大会では、事前登録参加者が 970 名であり、期間中の参加者は 1,000 名を超えるとの報告があった。  
(2)定足数の確認等  
渡部会長が定足数の充足を確認し、続いて本会議の議事進行について説明があった。  
(3)議案の審議状況及び議決結果等  
定款の規定に基づき、渡部会長が議長となり、本会議の成立を宣言し、議案の審議に移った。  
(決議事項)  
第 1 号議案 「水産政策委員会委員交代」の件  
東海総務担当理事より、水産政策委員会委員交代についての説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で次の通り可決した。  
[選出]中屋新二 [辞退]原田 厚  
第 2 号議案 「水産学若手の会(特別委員会)の委員構成」の件  
渡部会長より、水産学若手の会(特別委員会)の委員構成について説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。  
第 3 号議案 「協賛」の件  
東海総務担当理事より協賛希望 2 件について説明があり、審議の結果、出席理事全員一致で以下の協賛を可決した。  
協賛: 第 6 回エアロ・アクアバイオメカニズム国際シンポジウム 「ISABMEC2014」

主催 エアロ・アクアバイオメカニズム学会  
協賛 日本機械学会 他 10 団体(予定)  
日程 平成 26 年 11 月 13 日(木)～16 日(日)  
場所 ハワイ東海インターナショナルカレッジ(米国・ホノルル市)  
希望 協賛  
負担金 なし

Techno-Ocean2014 「生命(いのち)の源,海」～ Mother Oceans ～

主催 テクノオーシャン・ネットワーク  
共催 宇宙航空研究開発機構 他 9 団体(予定)  
後援 水産庁 他 22 団体(予定)  
協賛 83 団体(予定)  
日程 平成 26 年 10 月 2 日(木)～4 日(土)  
場所 神戸国際展示場 2 号館(兵庫県神戸市)  
希望 協賛  
負担金 なし

#### 第 4 号議案 「入会承認」の件

審議の結果、出席理事全員一致で原案通り可決した。

#### (報告事項)

平成 26 年度第 1 回理事会以降の職務執行の状況

##### ・総務関係

1) 東海担当理事より、白木原美紀(正会員、平成 25 年度資格喪失)が会員継続に、石井健一郎(正会員、平成 25 年度資格喪失)が退会者に変更されたことが報告された。

2) 東海担当理事より、各支部に対して会員情報の更新を提供する方法について、資料に基づき報告があった。本件について以下の質疑応答があった。

桜井理事「支部会員の連絡にメーリングリストを利用したいが、メールアドレスが記載されていない会員がいる。」

東海理事「メールアドレスを事務局に登録している会員は、そのアドレスが提供している名簿に記載されている。連絡手段として会員のメールアドレスをメーリングリストに使用したい場合は、支部事務局で会員に承諾を得て利用してほしい。」

3) 佐藤(秀)担当理事より、調査委員会についての報告があった。

4) 東海担当理事より、次期幹事候補者の紹介があった。

##### ・企画広報関係

佐藤(秀)担当理事より、平成 26 年 3 月 3 日(月)に企画広報委員会が開催され、平成 26 年 3 月 27 日(木)に勉強会“震災からの復興-水産研究にもとめられる視点-”を開催したことが報告された。

##### ・シンポジウム関係

渡邊担当理事より、第 1 回シンポジウム委員会を平成 26 年 3 月 30 日(日)に開催することが報告された。

##### ・水産教育関係

黒倉担当理事より、平成 26 年 3 月 28 日(金)に水産教育推進委員会を開催することが報告された。

##### ・漁業・資源管理関係

渡邊担当理事より、平成 26 年 3 月 27 日(木)に漁業懇話会委員会を開催し、平成 25 年度の報告及び平成 26 年度の計画が承認され、また同日に“北海道周辺の海獣被害”をテーマとした第

63 回講演会を開催したことが報告された。

・水圏増殖関係

佐藤(秀)担当理事より、平成 26 年 3 月 28 日(金)に水産増殖懇話会委員会を開催することが報告された。

・水圏環境関係

鷲尾担当理事より、平成 26 年 3 月 27 日(木)に水産環境保全委員会のシンポジウム「地震・津波から 3 年後の東北地方太平洋沿岸域の現状」天災による自然攪乱と修復による人為的攪乱」を開催し、また同日に委員会を開催し平成 25 年度の報告及び平成 26 年度の計画を協議したことが報告された。

・男女共同参画関係

佐藤(秀)担当理事より、平成 26 年 3 月 28 日(金)に男女共同参画推進委員会を開催することが報告された。

・支部関連

鈴木理事(中国・四国支部担当)より、福山大学から高知大学に支部事務局を移転したことが報告された。

・科研費分科細目等関連

桜井副会長より、平成 25 年度以降の科研費細目見直しに伴う細目別の日本水産学会大会発表件数、学会誌掲載件数、並びに科研費申請件数、採択件数および採択率の調査結果についての報告があった。また、佐藤(秀)理事より科研費の分野細目が多すぎるので、見直しが検討されているとの補足説明があった。

その他確認事項

・平成 26 年度定時社員総会資料の確認

東海総務担当理事及び金子財務担当理事より、平成 26 年度定時社員総会資料の説明があり、平成 25 年度事業報告及び会計報告並びに平成 26 年度事業計画を出席理事全員で確認した。

・次回理事会の開催について

渡部会長より、次回第 3 回理事会は平成 26 年 3 月 29 日(土)16 時 45 分から、国立大学法人北海道大学函館キャンパスで開催する予定である旨確認があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、16 時 36 分、議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長(代表理事)及び監事は記名押印する。

平成 26 年 3 月 27 日  
公益社団法人 日本水産学会

議長 会長(代表理事)

監事